



1.親子で木工工作体験 2.子供が書いた工作の設計図 3.花壇にハーブを植える 4.川で拾った飾り用の石にお絵かき 5.完成後、皆さんで記念撮影

千頭駅前を考える会は、『町の魅力』を伝えるイベントを開催しています

# この夏、過ごすひとときを きっと忘れられない時間に

この夏、千頭駅前を考える会は、子供たちに町の豊かな自然や、地域に住む人と触れ合う「時間」を大切にしてほしいという想いから、「学びの会」を企画しました。

子供たちがターゲットのこのイベント。実は、大人たちにとっても川根本町の魅力に気が付くことができる「時間」につながっていました。

## 新しい動きが生まれ始めた

吉川さんを中心に千頭駅前を考える会は、子供たちの夏休みの自由研究も兼ねた「学びの会」を開催しました。日常生活では味わえない、自然と触れ合う体験を通して、子供たちに町の魅力を伝えることが狙いです。

以前、中川根第一小学校で行われた自然体験学習を参考に吉川さんが企画。「地域には、この町の魅力を知っている人がたくさんいる。その人たちと交流する時間は子供たちの財産になるはず」と吉川さんは、体験学習で講師を務めた鈴木健二さんと横山慎一郎さんに声を掛けました。

8月10日は鈴木さんの「町産木材を使った工作体験」。翌11日は横山さんの「自然素材を使った花壇づくり」と盛りだくさんの内容。土や木の香り、感触に触れた子供たちは「初めての匂い。変な匂いだね!」と驚いた様子ではしゃいでいました。

「吉川さんに、『子供たちにこの町の自然や魅力を教えてほしい』と誘われた。そういうことなら大賛成。子供たち次第だけど、身近な自然に少しでも関心を持ってくれたら」と鈴木さんと横山さんは口をそろえて話しました。

## 大人も気付くきっかけに

「娘に普段できない体験をさせてあげたかった」と親子で花壇づくりに参加した菌田雄太さん(上長尾区)。「大人でも知らないこと、気付かされることの連続で、子供と一緒に頑張ってできました。また参加したいですね」と満面の笑みで答えてくれました。

学びの会を終えた吉川さんは「子供たちにとっては、大人と一緒にあって真剣に学んだ『時間』はかけがえのない思い出に。大人にとっても町の魅力を再確認する時間につながったと思う」と達成感に満ちた表情で振り返りました。

## これからの駅前の「青写真」

「ラジオ体操や学びの会で交流の場を作れたことは、ほんの第一歩」と吉川さん。今後は移住者と地域住民が、世代を問わず関わりを深められる活動を企画したいと話します。

「まずは、地域の人がこの町の魅力に気付くきっかけを作る。そしてその魅力を共有しながら、地域が主体となって、多くの人たちに発信していけるような雰囲気を作っていくたい」。まだまだ千頭駅前を考える会の活動は始まったばかりです。

interview ~千頭駅前を考える会の描くこれから~

### 観光客と地域の人が集う場所を作りたい



Folk knot cafe STIR  
佐々木 直也 さん

目的が明確で、性格もまっすぐな吉川さんに会の皆さんも頼りにしていますし、私も、今まで以上に地域につながりができていくのではと、これから楽しみです。

地域の子供と大人と一緒に楽しめる時間を作りたいと考えていた中、学びの会はその良い例になったと思います。今後、地域の子供や大人が、観光客と一緒にこの町の魅力を共有して楽しめるような場所を作りたいと考えています。

### 観光業と子育てが両立できる仕組みを



cafeうえまる  
上田 まり子さん(左)  
山本 敦子さん(右)

吉川さんのような若い移住者の意見はすごく新鮮。これまでにない活動が始まっているので、サポートをしながら一緒に駅前を盛り上げていきたいです。

駅前がにぎわって商店が潤うことはうれしい反面、自分の子供と向き合う時間が少なくなってしまう。今回の学びの会は、子供の勉強をかねていたの、子育て世代が抱える課題の解消になるはずと感じています。

interview ~千頭駅前を考える会の会長になって~

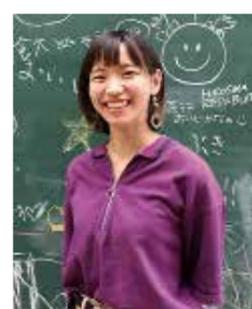
### 子供たちに川根本町の魅力をたくさん伝えていきたい



▲勉強会に参加する子供たち  
▶親子でラジオ体操に参加

「千頭駅前を考える会の会長をやらなからか?」と声を掛けてもらって、迷いなく「やります!」と宣言してから4カ月が経ちました。川根本町の魅力をもっと子供たちに知ってもらいたいと思い、地域に住む人や自然と触れ合う時間を作りました。

子供たちが大人になって、この町を離れても、いつまでもこの町を「誇り」に感じてほしい、人生の選択肢の中にいつも川根本町があってほしい、そんな思いが今の私の原動力です。川根本町の魅力を知らないまま、町を離れてしまうなんてもったいない。駅前を交流の場に、町の魅力を知る大人と子供たちをつなげていきたいと思っています。



静岡文化芸術大学4年  
吉川 有紀さん